

あおもり立志挑戦塾

成功の反対は失敗ではなく、何もしないこと
だから我々は挑戦する



青森県地域活力振興課 人づくりグループあま

1 塾の概要

【ねらい】

地域経済、地域づくりをけん引する人財の育成とネットワークづくり
(平成20年度から実施)

○塾生 20代～30代の県内若手社会人

○塾長 天明 茂 氏

(事業構想大学院大学教授、公認会計士)

○名誉塾長 野田 一夫 氏

(日本総合研究所会長、多摩大学名誉学長)

○回数 年6回、1泊2日(土・日曜日)の合宿形式

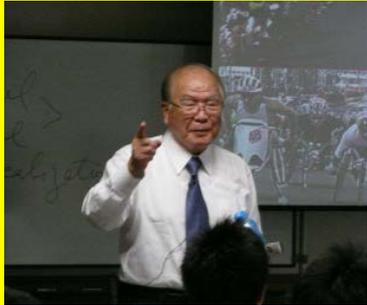
○内容 塾長及び講師による講話、
グループディスカッション及び発表

○塾修了生 167名(平成20～26年度)



2 塾の特徴

国内外の一線級の講師



平松守彦氏
(元大分県知事)



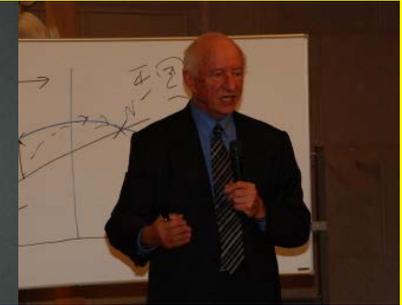
木村秋則氏
(りんご農家)



南部靖之氏
(株パソナグループ代表)



山田厚史氏
(朝日新聞シニアライター)



グレゴリー・クラーク氏
(国際教養大学副学長)



ジェフリー・アイリッシュ氏
(鹿児島国際大学准教授)



張万基氏
(韓国人間開発研究会会長)



久瑠あさ美氏
(フォルテッシモメンタルルーム代表)



中山廣男氏
(テフコ青森株代表)



野老真理子氏
(大里綜合管理株社長)



島田晴雄氏
(千葉商科大学学長)



鬼丸昌也氏
(NPOテラ・ルネッサンス理事)



野田一夫氏
(日本総合研究所会長)



鍵山秀三郎氏
(株イエローハット創業者)



スワーダ・アル・ムダファーラ氏
(ライフコーチ)

2 塾の特徴

徹底した議論と意見交換

地域の発展のために自分たちは何ができるか、深夜まで徹底的に議論



2日目の朝から、議論の結果の発表と意見交換



2 塾の特徴

知事、塾長等への成果発表

全6回の塾終了後、塾での成果や卒塾後の取組を塾生が発表。



塾修了生による運営サポート

塾修了生が設立した「あおりり立志挑戦の会」が運営をサポート。



3 卒塾生の取組

塾修了後は、自分の職場や地域など、県内各地で縦横無尽に活躍

○生業づくり

農薬・化学肥料不使用りんごの栽培
B級ご当地グルメ「十和田バラ焼き」企画

○地域づくり

新青森駅前「あおりマルシェ」の開催
ねぶたなど地域の祭への参加、伝統芸能の支援

○人づくり

高等学校での職業講話「もっとユメココ」
「ドリームプランプレゼンテーションin青森」
「仕事のエッセンス」等の企画・実施

○震災復興支援

「かみきたふれあいキャンプ」、「白神キッズ」等の県外被災者受入交流支援、被災地でのねぶた運行等

